

事 務 連 絡

令和3年10月 1日

障害者支援施設等代表者 様

川崎市健康福祉局障害保健福祉部

障害者施設指導課長

令和3年度「障害福祉分野におけるロボット等導入支援事業」の協議について（依頼）

日頃から、本市の障害福祉施策に御理解と御協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

標記補助事業につきまして、厚生労働省から追加協議の見込みが示されました。つきましては、対象施設、事業内容等をご確認の上、補助事業が施行された場合に事業の活用を希望される事業所におかれましては、期日までに必要書類の提出をお願い申し上げます。

なお、本事業は市で実施を決定したものではなく、検討中であることを申し添えます。

## 1 対象施設

本市が適当と認めた社会福祉法人又は特定非営利活動法人等が運営する障害者支援施設、グループホーム、居宅介護、重度訪問介護、短期入所、重度障害者等包括支援又は障害児入所施設

## 2 事業内容

移乗介護、移動支援、排泄支援、見守り・コミュニケーション支援又は入浴支援の機器の導入であって、次の補助対象額、上限額以下のものとする。

### 【対象経費】

- ①障害福祉分野のロボット等導入支援事業の実施に必要な備品購入費（ロボット等の購入費用に限る。）
- ②使用料及び賃借料（ロボット等のリース料等は、当該年度末までの費用を限度額とする。）
- ③役務費（ロボット等の初期設定に要する費用に限る。）

### 【補助率】

2／3

### 【補助対象額】

- ①移乗介護、入浴支援：10万円以上100万円以下
- ②移動支援、排泄支援、見守り・コミュニケーション支援：10万円以上30万円以下

### 【補助上限額】

- ①障害者支援施設：すべての機器の合計額210万円を限度とする。
- ②グループホーム：すべての機器の合計額150万円を限度とする。
- ③その他の事業所：すべての機器の合計額120万円を限度とする。

※1つの施設・事業所において、サービスの指定を複数受けている場合は、1施設・事業所として補助上限額の①から③に規定するいずれかの補助上限額を適用するものとする。

### 【補助対象とする機器】

(1) 移乗介護	ロボット技術を用いて介助者のパワーアシストを行う装着型又は非装着型の機器
(2) 移動支援	障害者の外出をサポートし、荷物等を安全に運搬できるロボット技術を用いた歩行支援機器
(3) 排泄支援	排泄物の処理にロボット技術を用いた設置位置の調整可能なトイレや排泄のタイミングを予測する装着型のデバイスを活用した排泄誘導機器
(4) 見守り・コミュニケーション支援	センサーや外部通信機能を備えたロボット技術を用いた機器のプラットフォーム
(5) 入浴支援	ロボット技術を用いて浴槽に出入りする際の一連の動作を支援する機器

※Wi-Fi工事等通信環境整備に要する経費、機器の配送料、PC・タブレット及びその付属品、工事費（設置費は可能）は対象となりません。

※導入する機器を当該施設・事業所以外で使用することは、目的外使用となり認められません。

### 3 提出書類

- (1) 別紙2「1 経費所要額調書」「2 障害福祉分野における介護ロボット等導入計画」
- (2) 導入機器のカタログ、販売価格のわかる資料（見積書等） ※PDF形式

### 4 提出期日と提出方法

令和3年10月22日（金）17時（必着）

[40sidou@city.kawasaki.jp](mailto:40sidou@city.kawasaki.jp) 宛電子メールにて御提出ください。

また、メールが担当課へ到着しているか、下記問い合わせ先（044-200-3874）へ電話でも併せて御連絡ください。

※期限までに提出がない場合は、該当がないものとします。期限後の申請は受け付けられません。

※書類の提出をもって、補助が確約されるものではありません。国及び市の予算動向等により、実施しない場合もありますので、ご了承ください。

※市が交付決定する前の事業着手（契約等）は認められません。

#### 【問合せ先】

川崎市健康福祉局障害保健福祉部  
障害者施設指導課 秋保

電 話 044-200-0874

F A X 044-200-3932

メール 40sidou@city.kawasaki.jp